

# 父母の会ニュース

神戸市重度心身障害児(者)父母の会

## 第205号

発行: 令和3年9月25日

責任者: 武田 純子

TEL: 078-335-8508

FAX: 078-335-8509

URL: kobe-jyushin.com

E-mail: hubonokai6530

@iaa.itkeeper.ne.jp

\*\*\*ハンディがあっても輝いて!\*\*\*

神戸市重度心身障害児(者)父母の会

会長 武田 純子

危ぶまれていた「東京2020オリンピック・パラリンピック!」やりましたね!

パラリンピックの起源は第二次世界大戦の戦争傷病者のリハビリが原点で、「失ったものを数えるのではなく残されたものを最大限に生かす」ということが大会の理念だそうです。緊急宣言の真っ只中にオープンしたパラリンピックでしたが、アスリートの今日に至るまでそれぞれのエピソードを知れば知るほど、大会の中止などあり得なかったと思わずにはおれません。コロナ禍の中での開催ですが、平時の開催年より一段と盛り上がり、感動と勇気をもたらした事は確かです。健全なアスリートでさえ数知れない挫折から蘇ってこの舞台に参加されたと聞きますが、ましてやパラリンピックのアスリートはハンディに加えて、怪我や精神的なメンタルの挫折を乗り越えた今回の参加エピソードやコメントは、一層私たちの心に響きました。「この瞬間の為にこれまで生きてきた」「こころの温かさにつながりあっての今日があった」等などのコメントには思わず頷いてしまいます。サポートする支援者とは、まさに一心同体、二人三脚そのものです。特にコロナがまん延してからここまで漕ぎつけるまでどれほどの気を遣い、感染の恐怖にも怯えた事かと思えます。又、このような場面でしか知る機会のない独特な、そして工夫を凝らしたそれぞれの競技種目には大変興味を持ってました。

先般、私の住む区でも障害者を伴う恒例の地域行事の開催の有無を判断する機会がありました。障害者を伴う行事は常に保護者あるいはヘルパーとペアになって行動する密になる場面ばかりです。

じゅうしん父母の会年中行事も本部、各支部ともに地域交流の行事は再開出来ておりません。

今後も行事を中止する決断と実行する勇気が背中合わせで、又継続する意義と感染の危機感はコロナ禍に於いてはいつも悩みます。パラリンピックとまではいかななくてもいろいろな地域でも障害のある人がもっと、もっと輝けるような場が本当に必要です。

コロナで我慢を強いられている彼等に、安心して「もう大丈夫だよ」と大手を振って送り出す日が早く訪れますように!



## \*\*\*要望書提出\*\*\*

令和3年8月19日(木)神戸市役所本館24階会議室で、武田会長以下部長会理事6名が、神戸市福祉局 障害者支援課・障害福祉課の奥谷課長、星島課長、自立支援事業担当 都築課長、白木担当係長に会員の状況と切実な要望を伝えました。

会員の声をできるだけ理解していただけるようにと今回も【補足説明】を書き加えました。



## 要 望 書

### 1. 重度障害児(者)の新型コロナウイルス感染対策・現状について

新型コロナウイルス感染症が拡大することにより、重度障害児(者)を持つ家庭に於いて父母・障害児(者)のいずれかが感染した場合に、親子分離が出来ないためどうしたらよいのか、重度障害児(者)がワクチン接種後の副反応が出た場合の対応が心配です。

- (1) しあわせの村のひよどり保養所に障害児(者)向けの待機場所があると聞いています。  
感染した家族の利用方法や医療等の現状を教えてください。
- (2) ワクチン接種対象者の優先順位を再検討していただきたい。難病と重複する障害児(者)が一般と同じである。平時よりワクチン接種時の優先順位のシステム化づくり障害者手帳や介護手当受給者情報をリンクさせ障害者だけではなく家族も同時に接種ができるように様々な情報をリンクさせて有用性のあるシステム作りをお願いします。
- (3) 行政より来る通知にはワクチンの優先予約対象者、優先会場には基礎疾患のある人・知的障害のある人・精神障害の人とありますが、身体障害者は含まれないのでしょうか？

### 2. 災害時の障害児(者)への対応の充実とコーディネート事業の周知

近年集中豪雨等が各地で発生し落雷被害も多発しており、中程度の地震も頻発し、停電が懸念されます。高層住宅に居住する身体障害者や要介護者も増えております。災害により広域に停電が起きた場合、呼吸器や電源を必要とする機器を使用している障害(児)者は生命の危機に瀕します。自家発電装置を設備している施設に一時避難できる様、協定を結んでいただき且つ、それらの施設のマップを作成、個別避難コーディネート事業を広く周知して当事者たちが躊躇することなく利用できるようにしてください。

### 3. 在宅支援サービスの拡充・ショートステイの充実

### 4. 重度障害児(者)の在宅医療・医療的ケアの充実・訪問リハビリテーションの現状

- (1) 普通学校(支援学級)に於いて訪問時間数の拡充  
医療的ケア児への訪問看護時間を増やしてください。  
最大週10時間もらっている医療的ケア児でも、1日に平均すると2時間しか訪問看護師が来てもらえず時間が足りません。

## (2) 訪問リハビリテーションの現状

セラピスト不足により在宅の重度障害児（者）が PT・OT・ST の訪問リハビリテーションを利用する際に 3 か所の訪問看護ステーションが携わる場合は規定により原則として 1 週間訪問看護ステーションが介入することになっている（厚労省）。日々、複数の人が訪問されることは家族にとって心労となり、障害者にとって必要なセラピーを諦めてしまう家族もいる現状を知っていただきたい。神戸市独自の制度を作っていただけませんか。必要な時に必要なセラピーが介入し、その他本人が元気で訪問の必要のない時は家族で過ごす時間を設けたい。利用者側に選択する権利が欲しい。

## (3) 訪問看護ステーションの訪問先が居宅だけではなく、卒業後の事業所（生活介護事業所、就労 A、就労 B 事業所等）も追加してください。

## 5. 機能訓練の場の確保

## 6. 障害者に関わる職員の育成に関して

## 7. 計画相談事業所の拡大

障害者の生活面を一緒にサポートしてくれる相談員が必要です。

現在は、計画相談事業所が市内ほぼ 65 か所あると聞いています。相談員が見つからない事で、家族がセルフプランを立てているケースが多いようです。高齢の家族を含めた今後の生活を普段から相談できる相談員が必要です。

## 8. 高齢の障害者の家族が当事者と生活する問題及び 65 歳問題

一般的に健常の家庭にも 60・80 問題は重要視されております。障害者と生活する高齢の両親あるいは父子家庭、母子家庭の問題はもっと厳しい課題です。

親子分離が現実化されないまま年を重ねて 65 歳になった時点で障害福祉サービスから高齢福祉サービスに移行されますが実態として高齢者のデイサービスへの移行例、入所の例は少ないです。高齢者のケアマネージャーの障害福祉の理解を一緒に行える機会を早急に作っていただくようお願いいたします。

## 9. 出産後医療的ケアが必要となった時のフォロー体制の充実

出産後相談も含めて保健師の訪問および相談ができる体制を作っていただけるようお願いいたします。出産後地域に戻って医療的ケア児の育児の相談に乗ってもらえる体制が欲しいです。保護者が一人で抱えないようにフォロー体制を作ってください。

## 10. 市内のバリアフリートイレに関して

排泄介助ベッド（成人利用可能なベッド）設置義務化、および表記をわかりやすくしていただきたいです。通院、通勤外出時に長年排泄に関して困っております。

一部要旨のみ

# \*\*\*ポニー教室のお知らせ\*\*\*

相変わらずコロナ禍の中、少し落ち着いたかのように見えたので、7月3日灘さくら支援学校・7月17日青陽須磨支援学校にて久しぶりに、ポニー教室を開催しました。

しかし、8月の緊急事態宣言発令のため9月4日・9月18日の両日とも、残念ですが、休止せざるを得なくなりました。

再開される日が決まりましたら、お知らせさせていただきます。



先生方からの要望です。

- ①訓練時に使うバスタオル・浴用タオルは、参加者各自で用意をお願いします。
- ②受付時に手指消毒をしますが、アルコール過敏性の方はお知らせください。

ポニー教室のパンフレットです。

**ポニーとは、乗馬の人と一緒に寄り添ってゆっくり歩く様子から、共に寄り添ってこういう願いで命名されました**

**ポニー教室**  
(依頼対象の事業です)

**実施要項**

**運営**  
神戸市重度心身障害児(者)父母の会 (じゅうしん父母の会)

**会期・日時**  
(東部) 神戸市立灘さくら支援学校 第1土曜日 9:30~12:00  
(西部) 神戸市立青陽須磨支援学校 第3土曜日 9:30~12:00

**スタッフ**  
支援学校および動作訓練の経験豊かな先生方

**参加費**  
1回500円

**申込先**  
神戸市重度心身障害児(者)父母の会 (藍陽見中部いこいの家内)  
神戸市中央区磯通3-4-1  
神戸市立総合福祉センター1階  
平日10時~16時(土・日・祝はお休み)  
Tel:078-335-8508 Fax:078-335-8509  
ポニー直通電話: 090-5665-5414

**目的**  
身体に障害があり、動作訓練を必要とする人が、日々の生活を過ごしやすくするために動作訓練を行い、併せて地域に馴染む場が広がっていくことを目的としています。

**利用対象者**  
●じゅうしん父母の会会員であり訓練の必要な人  
●地域の学校に籍児、および新学童の障害児、18歳以上で動作訓練の必要とする人

**利用手続き**  
新規に動作訓練を希望する人は先ず見学、体験の問い合わせをしてください。利用申し込みをする人は、「じゅうしん父母の会」入会届とポニー教室の申込書を出して下さい。

# \*\*\*ポニー教室受付を担当して\*\*\*

事業部 山内 由香

今年度より、西部の会場が、いぶき明生支援学校から青陽須磨支援学校に変わりました。娘の母校でもあり、家からも近いので受付のお手伝いを申し出ました。

初めてでドキドキしながら参加しました。先生方、武田会長、時本さんに色々教えていただきました。受付は慌しくて少しパニックになりました。

特にこの時期のコロナ感染対策の為、検温等も必要となるので2人体制になり、ホッとしました。

緊急事態宣言発出で、中止になる場合もありますが、新しい会場となった「灘さくら支援学校」「青陽須磨支援学校」で元気な声と笑顔を見られることを楽しみにしています。



\*\*\*いままで、これから\*\*\*

じゅうしんきつず&ゆーす代表 井関 宏美

当事業が開始してから新型コロナウイルス感染症に翻弄されながら、家族の不安や知りたい事など父母の気持ちに耳を傾けて活動内容を決定してきました。

来年くらいには活動しやすくなるかなと昨年と同じ頃には安易に考えていましたが、状況はさらに悪化しているように思います。皆様の命が無事であることを祈っています。

そんな大変な社会情勢のなかで当事業は様々な機器を取り入れ「今」に対応できる環境を整えてきました。コロナ禍で活動しやすいようにとリモートの環境を取り入れるために生駒温子児童福祉事業助成などを申請しノートパソコンなど機器を購入させていただきました。

そのおかげでオンラインでのイベント開催がしやすくなり、より多くの方との繋がりや困りごとが見えるようになりました。本当は皆さんと実際にお会いして行う活動が1日でも早く行いたいですが大変な社会情勢のなかでは仕方ありません、そういう思いは皆さん一緒かと思えます。集まれるようになる日を楽しみにしながら今は少しでも多くの方と安全に繋がりを広げていければと思っています。

「障がい福祉について聞いてみよう！」

参加者 18名



みんなの集いやよ〜！  
神戸市重度心身障害児(者)父母の会  
じゅうしんきつず&ゆーす主催

神戸市の  
障がい福祉制度について聞いてみよう！

開催日  
6月26日(土)  
10時30分~11時30分※予定

開催方法 ZOOM  
参加費 無料

お申込み先  
<https://forms.gle/dia7VGxAUgYikKmG7>

このイベントは令和3年度生駒温子児童福祉助成を受けています

NUTRI

夏祭りにイベント!  
「ソフティア活用術」  
自宅で簡単に作ろう

2021年8月21日(土)  
14時~15時30分

じゅうしんきつず&ゆーす  
×  
ニュートリー株式会社 共催  
対面参加とオンラインの併用

開催場所  
兵庫県立神戸生活創造センター1階キッチン  
(新長田合同庁舎)

参加費 無料

参加者限定  
素敵なサンプル  
プレゼント  
もあるよ〜

参加申込先  
<https://forms.gle/yeELXpffXBXNZR7m7>

ニュートリー株式会社様との共催イベント

「ソフティア活用術」(とろみ調整食品)

嚥下調整食作り

参加者 10数名リモート参加者含む



## \*\*\*勉強会報告\*\*\*

中央支部 小澤 訓代

中央支部は昨年から勉強会や体力作りをするのに助成金をいただいています。

その一環として7月29日(木)午前、総合福祉センター4階の会議室に15名が集まり「けんこうひろば」と題して障害を持つ人の新型コロナ感染防止の困りごとや予防接種について中央区の保健師、いそがみ支援センター、たちばな支援センターの方に会員側から質問を五つ用意して、先ずその質問に答えて頂きました。

### Q.1 ワクチンの効力、有効期間

A 現状では効果は見えてきているとしかいえない。  
ただ強制ではない。詳しくは県が出しているワクチン関係のサイトで確認して頂きたい

### Q.2 ワクチンの副反応について

A 腕が痛くなるとか、熱が出るなど色々言われますが  
全ての人に出るわけではなく、全く出ない人もいる

### Q.3 PCR 検査の手順、発熱者の取るべき行動

A PCR 検査はして欲しいとか、希望して医師や保健所で  
するものでなく、理由があり保健所で行っています。  
発熱があるからコロナ感染ではなく医師の診察、検査  
を経て診断されます。

### Q.4 濃厚接触者の対応

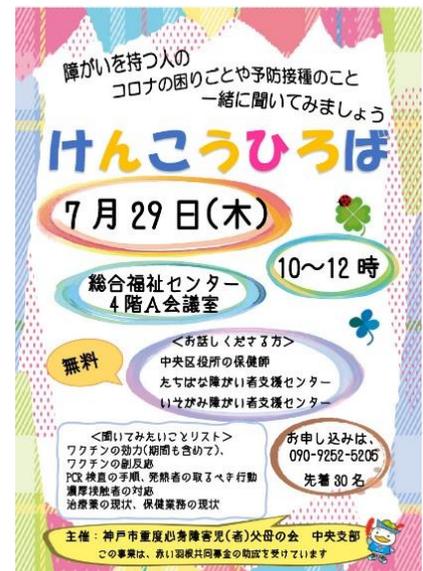
A 濃厚接触者については法律で規定されているわけでないが濃厚接触者に認定された  
その日から10日~2週間隔離が必要になります。

### Q.5 治療薬の現状、保健業務の現状は

A 治療薬について色々言われていますが詳しくは伝えられていません。  
保健業務の現状は日に日に変わっています。  
詳しくは神戸市のサイトを見て頂くのが一番早いです。

支援センターからは新型コロナ感染の現状等を伺いました。

- ・ 障害をもつ人も何人か感染されたようです。
- ・ 感染者でもヘルパーは付くことになっていますが、現状は難しい。
- ・ 感染者の買い物依頼では買い物をドアの外に置いて行くのが現状です



# こんにちは じゅうしん須磨寺 です！

## 入室上限人数を15人から20人に緩和

昨年6月以来、1日当たりの入室上限を利用者・職員含む15人(1人あたり4㎡=2m×2m)をメドとしてきましたが、8月から感染防止対策を強化・徹底したうえで、20人(1人あたり3㎡=2m×1.5m)にしました。

この間、作業テーブルの増設やアクリル板の活用、空気清浄機・換気扇・エアコンの換気機能の常時運転、定期的な窓開け、消毒の徹底などの感染拡大防止に努めてきました。8月から職員は、マスクに加えフェイスシールドの常時着用(必要に応じて手袋・ゴーグル着用)などの徹底に加え、利用者の方々にも常時マスクの着用をお願いしています。



▲メガネ併用可のフェイスシールド・トイレ介助用ゴーグル

## 神戸教育短期大学の実習生を受け入れ

9月に保育士を目指す神戸教育短期大学の1回生2人の実習を受け入れています(1人10日)。この経験が、障害(者)理解にもつながればと思います。



## <じゅうしん神戸 2020年度事業報告>

○利用人数：のべ1,954人(253日)

○利用者：15人(男性10人・女性5人)

### 2020年度 活動計算書(報告書)

2020年04月01日～2021年03月31日 (円)

科目	金額
Ⅰ. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	116,000
② 受取寄付金	60,000
③ 受取助成金等	200,000
④ 事業収益	35,949,459
⑤ その他収益	18,452
経常収益合計	36,343,911
(2) 経常費用	
事業費	
① 人件費	27,473,684
② その他費用	6,786,860
事業費計	34,260,544
管理費	
① その他費用	138,789
管理費計	138,789
経常費用合計	34,399,333
当期経常増減額	1,944,578
Ⅱ. 経常外増減の部	
経常外収益合計	0
経常外費用合計	0
当期経常外増減額	0
税引前当期正味財産増減額	1,944,578
法人税、住民税及び事業税	421,444
当期正味財産増減額	1,523,134
前期繰越正味財産額	39,187,976
次期繰越正味財産額	40,711,110

### 2020年度 貸借対照表

2021年3月31日現在 (円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	
小口現金	106,527
普通預金	31,671,162
未収金	6,058,190
立替金	2,290
流動資産合計	37,838,169
固定資産	
建物	7,924,172
建物付属設備	414,997
構築物	141,216
車両運搬具	2
什器備品	139,636
リサイクル預託金	18,140
固定資産合計	8,638,163
資産合計	46,476,332
負債の部	
流動負債	
未払金	3,828,822
未払法人税等	421,400
賞与引当金	1,515,000
流動負債合計	5,765,222
固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	5,765,222
正味財産の部	
前期繰越正味財産	39,187,976
当期正味財産増減額	1,523,134
正味財産合計	40,711,110
負債及び正味財産合	46,476,332

「じゅうしん神戸(法人)」「じゅうしん須磨寺(事業所)」ご支援をお願いします

◎法人の会員になって支えてください 正会員：5,000円/年 賛助会員：2,000円/年

◎ボランティアとして支えてください お大師さんなどのバザー・昼食配膳・片づけなど

### ◆◆◆お知らせ◆◆◆

- ・令和4年4月、中央区に新施設『神戸医療福祉センター ひだまり』が開設予定です。
- ・令和4年6月、東灘区に新施設『サポートハウス ココロネ住吉』が開設予定です。

### ◆◆◆会員の動き◆◆◆



#### 【お願い】

- ※書き損じの官製はがきを「じゅうしん父母の会」へ提供してください。
- ※父母の会事務所(いこいの家)の開所時間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を受けて9:30~16:00としていますが、この措置は継続しています。

お電話によるご連絡又はご来所については、  
できる限り『10:00~16:00』の間にお願ひします。

### 「神戸医療福祉センター ひだまり」

来年2022年の4月頃に神戸市中央区日暮通に新しい医療型障害者・児入所施設「神戸医療福祉センター ひだまり」が開設されます。

運営は、北区にあるにこにこハウス医療福祉センターの社会福祉法人芳友がされます。受入対象者は兵庫県内在住の重症心身障害児・者。入所定員は50名、短期入所は6名。

にこにこハウス医療福祉センターのホームページに「ひだまり」の詳細が書かれています。

#### 【親の想い】

現在、入所待機者は60名以上？ 実は我が家も入所待機者の一人です。子どもは人工呼吸器を常時装着で胃ろうに吸引、医療重度な27歳です。家が大好きですから「とことん在宅」で頑張ろうと思っています。ですが、親もいつまでも元気でおれるとは限りません。病気もするし年も取っていきます。主に介護している母がもしも倒れたとしたら誰が子どもを介護してくれるのでしょうか。「とことん在宅」ができる在宅支援制度の充実の要望は上げてはいますがまだまだです。もしもの時は、障がい者医療の専門家であるにこにこハウス医療福祉センターにお願いするのが最善のように思い、意思表示として入所待機に入っています。

障がいを持つ子の親の想いは、子どもに障害を負わせてしまった負い目と自分の人生と子どもの命と将来と、いろんな迷いと覚悟を持って生きていることでしょう。その想いを理解し寄り添ってくださっている「にこにこハウス医療福祉センター」に深く感謝いたします。

西支部 由良 典子

